



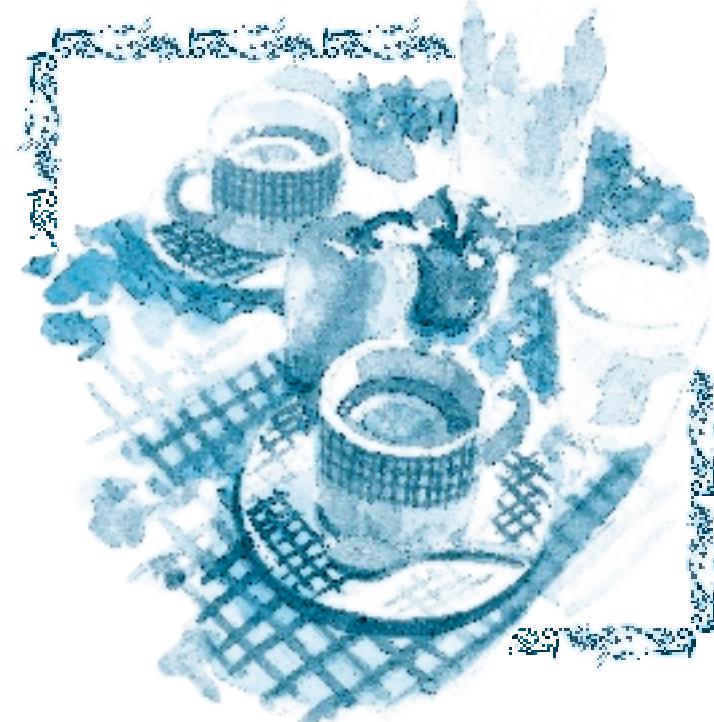
食器洗い乾燥機

ビルトインタイプ 給湯接続タイプ

品番 115-5096
115-5106

取扱説明書

保証書別添付 (設置工事説明書別添付)



大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37

電話 0120-0-94817

南部事業本部 〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19

電話 0120-3-94817

北東部事業本部 〒578-8502 東大阪市稻葉2-3-17

電話 0120-5-94817

兵庫事業本部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2

電話 0120-7-94817

京滋事業本部 〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町1

電話 0120-8-94817

FAXによるお問い合わせ

FAX 0120-4-94817

お電話等のおかけ間違いのないよう、お願いいたします。
(所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

大阪ガス株式会社

P9901-39200

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときに
お読みください。

●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
※ドアパネルは別売品です。

食器の量や汚れ具合によって 4つのコース運転が選べます。

標準コース

洗いから乾燥まで 約69分

食後すぐに洗うときに

スピーディコース

洗いからすすぎまで 約10分

あらかじめ
つけ置き・水洗いしたときに

予約ボタン

「標準」・「スピーディ」・「高温」コース
と乾燥のみ運転で、2時間または4時間後
に運転をスタートすることができます。

一般の台所用洗剤は少量でも使わないでください



泡が大量に発生し、洗えません。

※台所用洗剤を前処理で使用した場合は、
食器を必ず、すすいでから入れてください。

必ず「食器洗い乾燥機 専用 洗剤」をご使用ください。



●「標準」・「スピーディ」・「高温」コースの運転時間
このページに記載している時間は60Hzで給湯使用
(60°C) の場合です。

※各コースの運転時間の目安は、22ページをご覧ください。

高温コース

洗いから乾燥まで 約100分

油分の多い汚れや
食後数時間たって洗うときに

予洗コース

予洗のみ 約8分

あとでまとめて洗いするために
（こびりつきを防ぐために、前もって）
（少量の食器の汚れを軽く落とす）
※「標準」・「スピーディ」・「高温」コースの
いずれかで、洗い直してください。

乾燥ボタン

30分・60分・送風（120分）

各コースと組み合わせて
おこのみの乾燥時間が選べます。

※送風乾燥はヒーターを入れずに運転を
するので、経済的です。

もくじ

ご使用前に



安全上のご注意

必ずお守りください

4

各部の名前と扱い方

6

操作部の名前と働き

8

食器や調理器具のセット



食器を入れる

10

●洗えない食器や調理器具

10

●食器の取り出し方

11

調理器具を入れる（食器と一緒に入れる場合）

12

いろいろな食器・調理器具の
セットのしかた

14

●さいばし・まな板・包丁のセットのしかた

14

食器や調理器具の悪いセット例

15

コース運転をする（準備）

16

コース運転をする（操作）（標準・スピーディ・高温・予洗コース）

18

手洗いした食器の乾燥や

食器のあたために

乾燥のみ

20

2時間後・4時間後に運転を

スタートする

予約運転

21

運転時間の目安

22

あとしまつ

23

使い方



困ったとき



お手入れ

24

困ったなと思われたときは

25

●サービスを依頼される前に

28

●凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

28

●操作部にこんな表示が出たら

29

アフターサービスについて

30

仕様

31

ご使用前に

食器や調理器具のセット

使い方

困ったとき・その他

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。



警告

絶対に分解したり修理・改造しないでください。



分解禁止



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

●修理は販売店へご相談ください。

幼児が中に入らないように注意してください。



注意喚起



中からドアは開きませんので、閉じ込められてしまいます。

●使用後は必ずドアを閉めてください。

水をかけたりしないでください。



水ぬれ禁止



ショート・感電の恐れがあります。

ご使用前に

警告

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけないでください。

火気禁止

火災や変形の恐れがあります。

運転中または、運転終了後30分間は絶対に庫内やヒーターカバーに触れないでください。

接触禁止

やけどをする恐れがあります。

注意

子供など取り扱いに不慣れな方には使わせないでください。

禁止

やけど・けがをする恐れがあります。

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。

やけどをする恐れがあります。

禁止

湯気・温風によりやけどをすることがあります。

ドアを閉めるときは指のさみ込みに注意してください。

指に注意

ドアを開けないでください。

禁止

高温の洗浄水や湯気が出て、やけどをすることがあります。

ドアを引き出した部分の側面に触れないでください。

接触禁止

やけどをする恐れがあります。

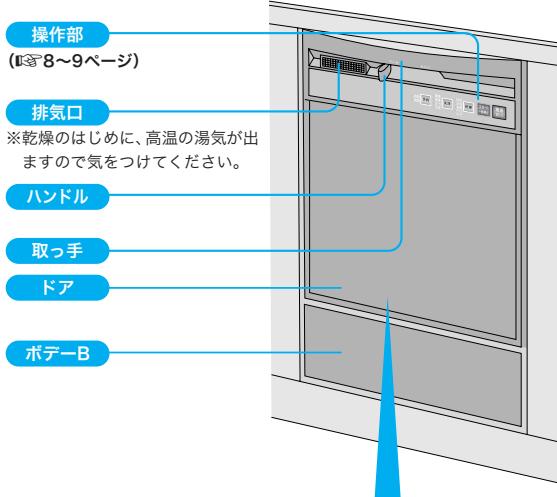
やけど注意

使用中、使用後、他の水栓から高温のお湯が出ることがあるため注意してください。

給湯器が高温設定になっている場合、やけどをする恐れがあります。

5

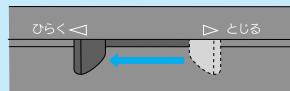
各部の名前と扱い方



ドアの開閉のしかた

■開け方

- ①ハンドルを「ひらく」の位置にする。
- ②取っ手を持ち、手前に引く。



■閉め方

- ①ドアを閉める。
- ②ハンドルを「とじる」の位置にする。
※ドアを確実に押し込まないとハンドルは動きません。



お知らせ

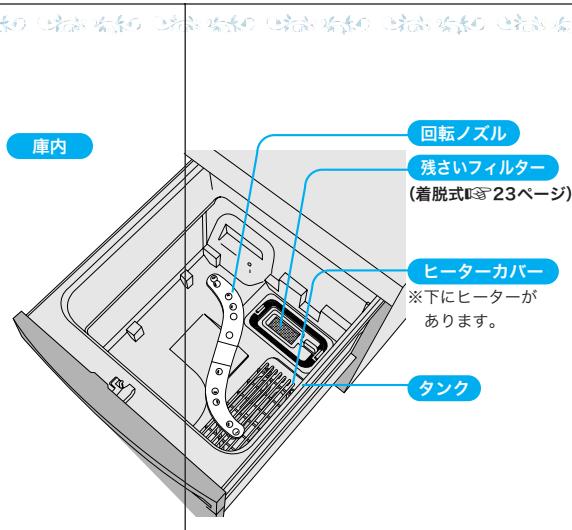
- ドアの開閉時に、本体内的天井面の水滴をふきとる機構のため、
こすれ音がすることがあります。

お願い

- 開いたドアに強い力をかけたり、
ぶらさがったりしないでください。
(破損・変形の原因になります)
- 調理台や、置き台として使用しないでください。
(破損・変形の原因になります)

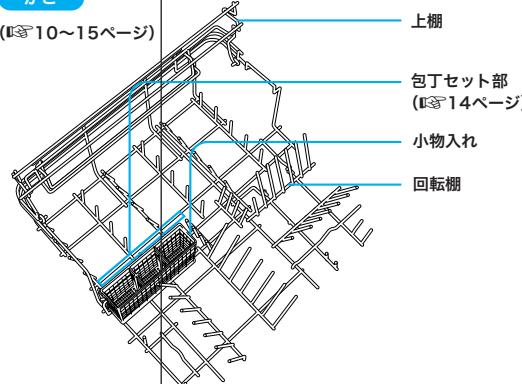


- バケツや洗いおけなどで、水を入れないでください。
(水漏れの原因になります)



かご

(P.10~15ページ)



お願い

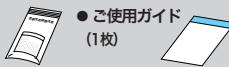
必ず「食器洗い乾燥機 専用 洗剤」をご使用ください。

- 泡が大量に発生し、洗えません。

※台所用洗剤を前処理等で使用した場合は、
食器を必ず、すすいでから入れてください。

付属品

- 専用洗剤
(1袋・100g)
計量スプーン付き



■専用洗剤の追加購入について

- お買い上げの販売店またはもよりの大坂ガスで
お求めください。

ハイウォッシュA
800g入
(品番: 403804050251)



(別売品)

●分解酵素の働きにより、ご飯、卵などの汚れも、
きれいに洗い落とします。

●水質によって、ごくまれに食器かごが黄色く変色
することがあります。このような場合、洗剤を多
めに入れてください。

専用洗剤のご注文方法

ご注文はフリーダイヤル(通話料無料)で

【大阪出荷】の場合 0120-063480

受付時間：土 日 祝日および会社休業日を除く
毎日9:00~17:00

※据え付けに必要な付属品は、設置工事説明書(別添付)
をご覧ください。

かごの出し入れのしかた

- ①上棚を倒す
- ②かごの底部を持って出し入れする
※上棚を持って出し入れしないでください。
(かごの変形の原因になります)

※かごから食器類をすべて出して、行って
ください。

操作部の名前と働き

予 約

- 2時間後または4時間後、運転をスタートします。
- 「予洗」コースは選べません。

洗 清

- 食器の汚れ具合、洗い方に応じて選びます。
- ボタンを押すごとにランプ表示が移動します。
- 洗浄ランプをすべて消灯すると「乾燥」のみになります。
- 「標準」・「スピーディ」・「高温」コースは、メモリー（記憶）します。（P18ページ）

スタート／一時停止

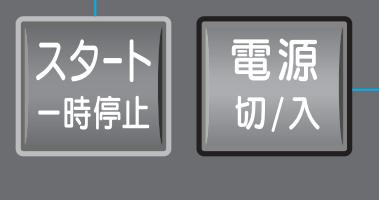
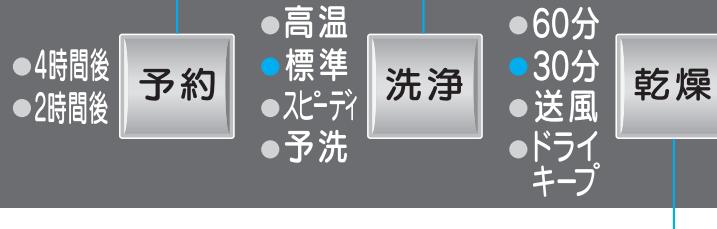
- 運転のスタートおよび一時停止させるときに押します。
- 再びスタートさせるときは、もう一度押します。

ランプ表示の見方

- 消灯
- 点灯
- 点滅

- 電源を入れたときの表示例です。
- スタートすると進行中のランプが点滅します。
- 各ボタンの操作時の基準点（例：「洗浄」ボタンは「標準」）をわかりやすくするため、ブザ音を変えています。

ご使用前に



乾 燥

- 押すごとにランプ表示が下図のように移動し、乾燥時間が選べます。

「標準」・「スピーディ」・「高温」コースの場合

「乾燥」のみの場合

- 30分
- 30分+ドライキープ
- 送風（120分）
- 乾燥なし（乾燥ランプ全消灯）
- 60分
- 60分+ドライキープ

洗浄ランプをすべて消灯させて選びます

60分

30分

- 「送風」は、ヒーターを入れずに運転するので経済的です！

お知らせ

- 乾燥時間とドライキープ（あり・なし）はメモリー（記憶）します。（P18ページ）
- ボタンを押すと変更できます。

- 「スピーディ」コースの場合
- 初期設定は乾燥なしです。
- 加熱すぎの温度が低いため、乾燥30分を選んだ場合、食器の乾きが悪くなる場合があります。乾燥60分をおすすめします。

ドライキープ

ドライキープ運転とは

- 庫内の臭いのこもりを緩和
- 乾燥運転後の食器や庫内の露つきを防止
- 乾き具合を良くする

運転終了後、約2時間、ヒーターに通電しないで送風と停止を繰り返します。

- 初期設定は「ドライキープ」なしの設定です。必要に応じて「乾燥」ボタンで選びます。
- ※「標準」・「スピーディ」・「高温」コース以外は設定できません。
- ドライキープ（あり・なし）はメモリー（記憶）します。
- ドライキープ中はランプ表示が点滅します。運転終了後は、ブザーは鳴らず電源が「切」になります。

■終了ブザー音を消すとき



1 押しながら 2 押す

- 「スタート」を押しながら、電源「入」を押し、「スタート」をそのまま3秒以上押し続けます。
- ブザーが1回（ピピッ）鳴り、終了ブザーは鳴らなくなります。
- ブザーありに戻すには、1と2の操作を再度行ってください。再び鳴るようにしたいときは、上記の操作を再度行ってください。ブザーが2回鳴ります。

食器を入れる

洗えるものか確認する

洗えない食器や調理器具	
カットグラス・クリスタルグラス	漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器
●白くにごったり、割れたりします。	●はがれる恐れがあります。
銀製・洋銀製食器など	びん、徳利などの食器
●金色に変り、その後黒くなります。	●口の小さいものは、中が洗えません。
耐熱90°C以下の樹脂製のもの (耐熱表示のないものも含む)	哺乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの
●変形します。	●変形します。
ひびの入った食器	アルミ製・銅製のなべや食器
●割れる恐れがあります。	●白くなりその後、灰色に変色します。
貫入食器 (ひび割れ模様の食器)	鉄製の包丁やフライパンなど
●変色します。 ●割れる恐れがあります。	●さびることがあります。

注意

プラスチック製のスプーンなど、かごから落ちそうな軽くて小さいものは、小物入れ以外には入れないでください。

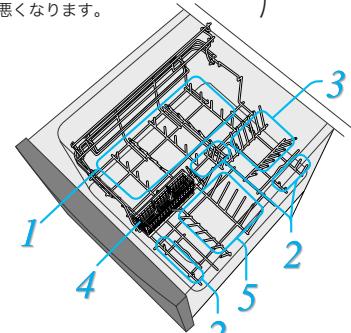
水圧で飛ばされてヒーターカバーのあみ目の中に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。
禁止

ふきん、スポンジなど、食器や調理器具以外のものは入れないでください。

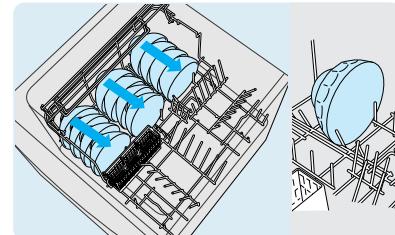
発火、発煙の恐れがあります。
禁止

食器の内面を矢印方向に向けて入れてください。

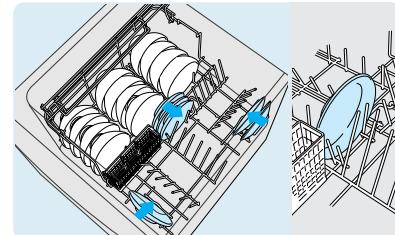
(食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。)



1 吸物わん・茶わんを入れる

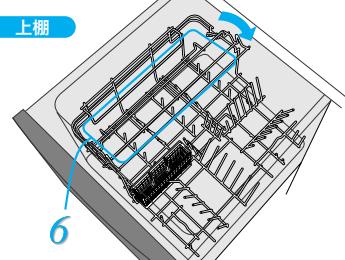


2 小皿を入れる

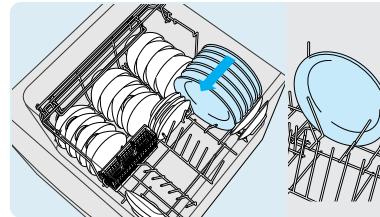


標準食器量

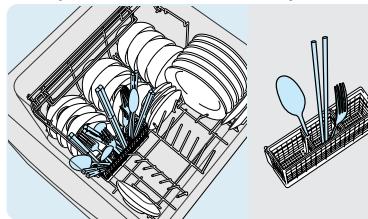
吸物わん …6点 小皿 ……6点 小物 (はし
茶わん ……6点 コップ ……6点 スプーン
大皿 ……6点 湯のみ ……4点 フォーク)
中皿 ……6点



3 中皿を入れる



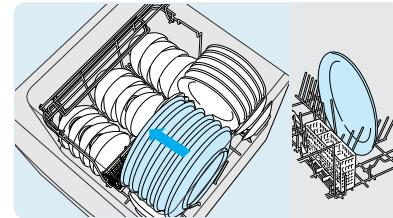
4 小物を入れる



セットできる小物の目安: 長さ27cm以下

- はし…汚れた方を下向きにする。
 - スプーン・フォーク…汚れた方を上向きにする。
 - 小物入れの外側に落とさないでください。
- ※ノズルの回転を止めたりヒーターに当たります。

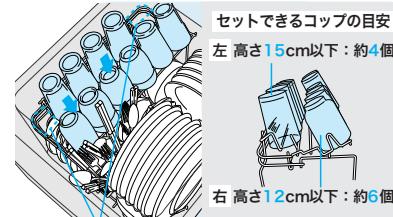
5 大皿を入れる (27cm以下の場合)



セットできる大皿の目安

直径27cm以下 ……6枚
直径30cm以下 ……3枚
※30cmの大皿は1枚ずつスペースを開けてセットしてください。

6 上棚を倒して、コップ・湯のみを入れる



セットできるコップの目安

左 高さ15cm以下: 約4個
右 高さ12cm以下: 約6個
両端にはセットしないでください。

食器や調理器具のセット

食器の取り出し方



キッチン天板 ●入れるときの逆の順序で上棚から取り出してください。
○皿や茶わんは一つずつ取り出してください。食器どうしが当たって欠けることがあります。

※奥の食器を取り出すときは、キッチン天板の角に当たらないよう気をつけてください。

万一、ヒーターに樹脂食器が落下し、固着した場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

調理器具を入れる(食器と一緒に入れる場合)

洗えるものか確認する

(☞10ページ)

- フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれがあるものは、入れないでください。
(コーティングがはがれことがあります)

※調理器具の大きさは目安です。

ここに記載している調理器具でも、食器の大きさ、セットのしかたによっては、入らないことがあります。

ハンバーグ料理の場合
(食器容量は3人分です)



ハンバーグ・ポタージュスープ・
野菜サラダ・ご飯・飲み物

食器の残さを取り除く

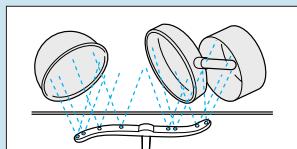
- 焦げつきなどの落ちない汚れは、こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。

(☞16ページ)

- ※手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。

調理器具の入れ方のポイント

- ノズルからの噴射水が当たるよう、汚れた面を内向きに入れます。



■このような入れ方はしないでください

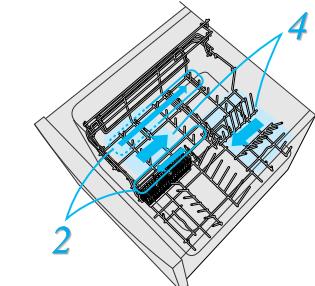
- なべや調理器具を重ねないでください。



- 上棚の下になべ・ボールなどを置かないでください。

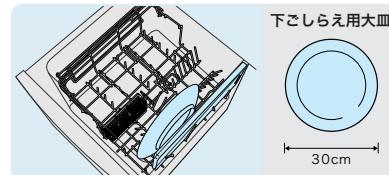


汚れている面を内側(矢印方向)に向けて入れる



4

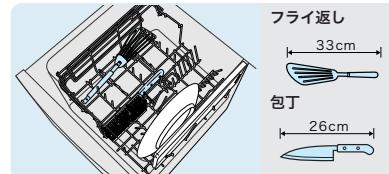
1 まな板・下ごしらえ用大皿を入れる 「まな板」の入れ方 (☞14ページ)



下ごしらえ用大皿

30cm

2 包丁・フライ返しを入れる 「包丁」の入れ方 (☞14ページ)



フライ返し

33cm

包丁

26cm

5

食器

- | | |
|--------------|---------|
| 大皿 |3点 |
| 中スープ皿 |3点 |
| 下ごしらえ用 | |
| 大皿(30cm) | 1点 |
| 茶わん |3点 |
| サラダ皿 |3点 |
| コップ |2点 |
| マグカップ |1点 |
| はし・スプーン・フォーク | |

調理器具

- | | |
|-------|--|
| まな板 | |
| フライ返し | |
| 包丁 | |
| 片手なべ | |
| ボール | |
| おたま | |
| 泡立て器 | |
| しゃもじ | |
| フライパン | |

5 小物を入れる

(はし・スプーン・フォーク・しゃもじ・
おたま・泡立て器)

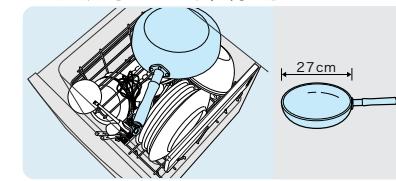


27cm

しゃもじなどの長さ27cm以下のものは、小物入れに入れます。

セッタできる小物の目安: 27cm以下

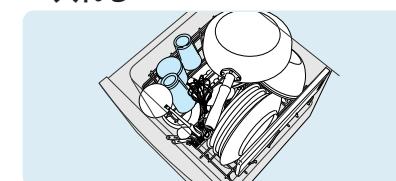
6 上棚を倒し、フライパンを入れる



27cm

タンクのふちより、はみ出ないように

7 コップ2つとマグカップを入れる



27cm

ドアを閉める前に

- セットした調理器具などがタンクのふちからはみ出で、本体上部の樹脂部分に当たらないことを確認してください。



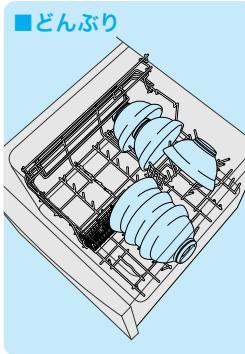
樹脂部分

タンクのふち

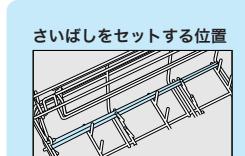
(まな板・さばし・なべなどをセットするときのお願い) (☞15ページ)

食器や調理器具のセット

いろいろな食器・調理器具のセットのしかた



さいばし・まな板・包丁のセットのしかた



さいばし 左端のスペースにセットする。

- 他の位置にセットすると、水圧でとばされて回転ノズルに当たります。

※27cm以下の場合は、小物入れに入れてください。

まな板 汚れている面を内側（矢印方向）にして右側にセットする。

※汚れている面を外側にすると洗えません。

大きさ：縦25cm以下 横38cm以下 厚み1.5cm以下
材質：耐熱温度80°C以上のプラスチック製
(70°C以下のものは、変形の恐れがあります。)

- 木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合があるため、プラスチック製のものをおすすめします。

包丁 刃先を下にしてセットする。

長さ：30cm以下
刃の厚み：5mm以下
材質：ステンレス製

- 鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため入れないでください。
- 包丁の刃をカゴに当てないように入れてください。
(カゴのコーティングに傷がつきます。)

食器や調理器具の悪いセット例

- タンクのふちよりはみ出る食器類は入れない
(閉めると本体に当たり、食器類の変形・破損、本機の水漏れ・故障の原因になります。)
- 上向きにしない
→下向きにしてください。
- 上棚の下に大物食器やなべをふせて置かない
(上棚の食器が洗えません。)
- 重ねない
(きれいに洗えません。)
- スプーンやフォークなどは重ねない
(きれいに洗えません。)
- 外側に向かない
→内側に向けてください。
- 小物入れの外に落とさない
(回転ノズルに当ります。)
- カゴの底からはみ出さない
(回転ノズルに当ります。)

- お願い**
- 食器などを入れ過ぎないでください。(洗い上がりが悪くなります。)
 - フォークなど先の鋭利なものは、出し入れするときにけがをしないように気をつけてください。

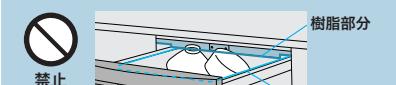
まな板・さいばし・なべなどをセットするときのお願い

図のように、食器類がタンクのふちよりはみ出たり、本体上部の樹脂部分に当たる状態で、ドアを押し込まないでください。
(タンクのふちを目安に入れてください。)

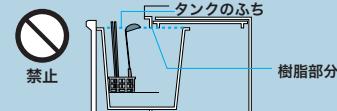
- 蒸気や水が漏れる
- 本体・食器類の破損・変形
- ドアが引き出せない

などの原因になります。

- なべやどんぶりなど大物食器類は、上棚やセットした食器の上に重ねて入れないでください。



- さいばし・おたまなどで長さ27cmを超えるものは、小物入れにセットしないでください。



- まな板は、食器の上に、寝かせてセットしないでください。



※ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください。

コース運転をする

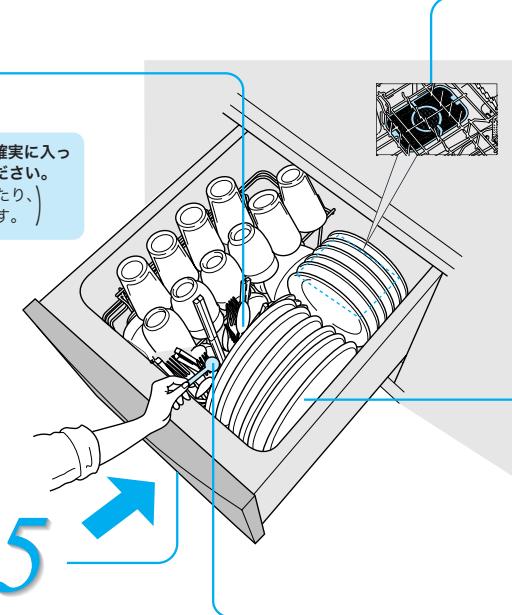
準備

小物入れ

お願い

- はしながら、小物入れに確実に入っていることを確認してください。
(ノズルの回転を止めたり、ヒーターに当たります。)

5



- 給湯器の運転スイッチを押し、給湯温度を60°Cに設定する。

(必ず70°C以下の設定にしてください。)

※給湯温度が低いと所要時間が長くなります。

また、給湯温度設定が70°Cを超えると本機の故障の原因になります。

落ちない汚れ

こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。
※手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。

- グラタンの焼けつき
- 茶わん蒸しのこびりつき
- 口紅の汚れ
- なべの焼け焦げ



こびりつき・口紅の汚れは

汚れ部分をスポンジ等でこすり落とすと、他の食器と一緒にセットして洗えます。



1 残さいフィルターがセットされているか確認する

2

食器や調理器具の残さいを取り除く



3

食器や調理器具を入れる

(P.10~15ページ)



4

専用洗剤を直接庫内に入れる

- 標準量……付属の計量スプーン2杯分
(食器が少ない場合でも2杯分入れてください)
- 油汚れが多い場合は、洗剤を多めに入れてください。



- つまようじ、魚の骨など固いものや輪ゴムなどは取り除いてください。
(ポンプの故障の原因になります)
- 七味・ゴマ・ふりかけなどの細かい汚れは水でさっと洗い流してから、セットしてください。
- 魚の皮などは取り除いてください。
(異臭の原因になります)

- 洗える食器や調理器具かどうか確認する。
(P.10~15ページ)
- 食器類はタンクのふちから出ないようにセットしてください。

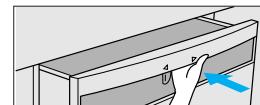
使い方

必ず「食器洗い乾燥機 専用 洗剤」をご使用ください。

- 泡が大量に発生し、洗えません。
※台所用洗剤を前処理等で使用した場合は、食器を必ず、すすいでから入れてください。



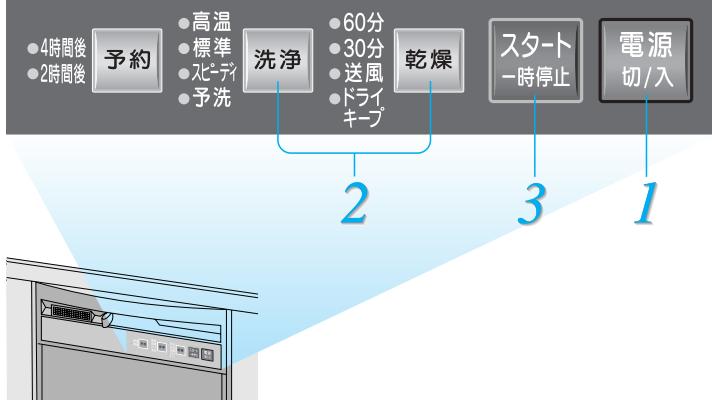
5 引き出しを確実に閉め、ハンドルを「とじる」の位置にする



- 引き出しの開け閉めは、ゆっくり行ってください。
(庫内の食器が転がったり、破損する恐れがあります。)
- ※引き出しを閉めるとき、「カチャッ」という音がします。
(水漏れ防止機構の音です。)

コース運転をする

操作



メモリー（記憶）について

●電源「入」にすると、自動的に前回運転した「コース」に設定されます。
いつも同じコースでお使いの場合は、選ぶ必要はありません

※「予洗」・「乾燥」のみ運転は、メモリーしません。ご使用時には必要に応じて選んでください。

※スタート後に乾燥時間とドライキープを変更した場合は、メモリーされません。

食器の取り出しは、
終了ブザーが鳴ってから
30分以上おき、食器が
冷えてから取り出してください。

●スタート後、コースの変更はできません。
変更する場合は、洗剤を入れ、再度最初からやり直してください。
●やむをえずスタート後、食器を追加する場合
スタート/一時停止を押して食器を追加し、再度スタート/一時停止を押す。
※追加した食器は洗い上がりが悪くなる場合があります。

標準・スピーディ・高温・予洗

1 電源
切/入 を押す

■電源が入り、ランプが点灯する

●標準 30分

2 洗浄 で運転したいコースを選ぶ

- 高温
- 標準
- スピーディ
- 予洗

- 油分の多い汚れや
食後数時間たって洗うときに
- 食後すぐに洗うときに
- あらかじめ、つけ置き・水洗いしたときに
- あとでまとめ洗いするため、
前もって少量の食器の汚れを軽く落とす
運転後は、「標準」・「スピーディ」・「高温」コースのいづれかで洗い直してください。

必要に応じて 乾燥 でドライキープや
乾燥時間を選択

- 「スピーディ」コースの初期設定は
乾燥なしです。
- 「予洗」コースの「乾燥」は選べません。

3 スタート
一時停止 を押す

点滅 標準 30分 洗い～すすぎ中
点灯 標準 30分 乾燥中

終了ブザーが鳴ったら、
運転終了

■ドライキープを選んだ場合、
ドライキープ運転に切り換わる。
(ドライキープ運転を切りたいときは、
電源を切ってください。)

ランプ点滅
ドライ
キープ (ドライキープ運転中)

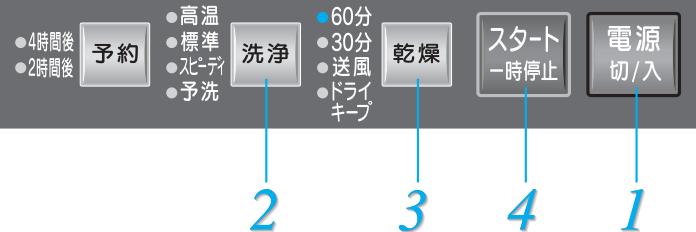
※ドライキープ運転は、約2時間、送風と停止
を繰り返します。終了ブザーは鳴りません。

お知らせ

●洗浄およびすすぎ運転中、約5分ごとに約5秒間回転ノズルの噴射が止まりますが、故障ではありません。

手洗いした食器の乾燥や 食器のあたために

乾燥のみ



※洗剤は入れないでください。

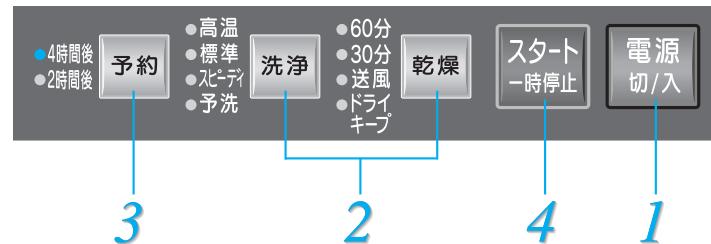
- 1 **電源切/入** を押す
- 2 **洗浄** でコースランプすべてを消す
- 3 **乾燥** で乾燥時間を選ぶ
●「送風」・「ドライキープ」は設定できません。
点灯 ●60分
- 4 **スタート-一時停止** を押す
↓
ブザーが鳴ったら運転終了

乾燥時間の目安

60分	手洗いした食器を乾燥するとき
30分	食器をあたためるとき

2時間後・4時間後に 運転をスタートする

予約運転



お願い

- 時間がたってから洗うため、食器に残しがこびりつきやすくなります。水につけ置きしてから、食器をセットするか、「高温」コースを選んでください。

お知らせ

- 「予洗」コースは選べません。
- ※ドアを開けたまま運転をスタートすると異常報知しますので、確実に閉めてください。

- 1 **電源切/入** を押す
- 2 **洗浄** で運転したいコースを選ぶ
↓
点灯 ●高温
- 3 **乾燥** で乾燥時間やドライキープを選ぶ
●4時間後
- 4 **予約** で予約時間を選ぶ
●4時間後
- 5 **スタート-一時停止** を押す
●4時間後
5秒間点滅
待機中
●4時間後
点灯
- 6 **ブザー** が鳴ったら運転終了

使い方

運転時間の目安

■下表は水圧0.3MPa [3kgf/cm²]・室温20°Cの目安です。※水温、水圧、室温により変わります。

コース	給湯温度60°C*			60Hz
標準 食後すぐに洗うときに	(約)69分*			
	洗い 18分	すすぎ 3回 加熱すすぎ1回 21分	乾燥*	30分
スピーディ あらかじめ、つけ置き・水洗いしたとき	(約)10分*			
	洗い 4分	すすぎ 1回 加熱すすぎ1回 6分	乾燥*	なし
高温 油分の多い汚れや 食後数時間たって洗うときに	(約)100分*			
	洗い 28分	すすぎ 4回 加熱すすぎ1回 42分	乾燥*	30分
予洗 あとでまとめて洗いするために (前もって少量の食器の汚れを 軽く落とします)	(約)8分			
	予洗い			
乾燥のみ 手洗いした食器を乾燥するときに	(約)60分			
			乾燥*	60分

*蛇口まで約60°Cのお湯がきている場合

- 使用条件や給湯配管条件などにより、運転時間は変わります。

*乾燥時間：初期設定の場合

- 乾燥時間は、60分・30分・送風(120分)・乾燥なしに切り換えることができます。
- 乾燥時間を切り換えると、運転トータル時間は変わります。
- 上記の表には、ドライキープ(9ページ)の運転時間(120分)は含まれていません。

*乾燥のみの場合

- 乾燥時間は、60分・30分に切り換えることができます。
- 送風(120分)・ドライキープは設定できません。

■ 冬期など水温が低い場合

- 洗い～加熱すすぎの時間は、水温20°Cのときと比べ、約20～25分長くなります。

■ 室温が10°C以下の場合

- 乾燥時間が上表より「標準」・「スピーディ」コースでは約5分、「高温」・「乾燥」のみでは約25分長くなります。

■ 「高温」コースの場合

- 高温コースを繰り返し行うと、ガラス製食器が白くもったり、樹脂製食器が変形したりすることがあります。

お願い

- 給湯器をご使用の場合は、給湯温度を約60°Cに設定してください。
(70°C以上に設定すると、本機の故障の原因となる場合があります。)
- 運転終了後は、給湯器の温度を普段ご使用の温度に戻してください。

ワンポイント情報

少量の食器は一度にまとめて洗う方が経済的です。
※食後の食器は、そのままにしておくと、こびりついてきれいに洗えません。
少量の食器の汚れは、「予洗」コースで前もって落としておくか、つけ置きしてから、まとめてセットしてください。

あとしまつ

△ 注意

残さないフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。



やけどをする恐れがあります。

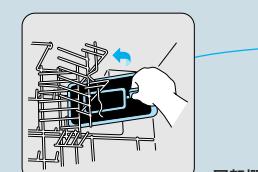
- 運転終了直後は底にあるヒーターカバーが高温のため、触るとやけどをする恐れがあります。

残さないフィルターは、毎回
掃除をしてください
目づまりして洗い上がりが悪くな
たり、異臭の原因になります。

使い方

1 回転棚を上げ、残さないフィルターを取り出す

※ 残さないフィルターを外したとき底部に水が残って
いる場合がありますが、異常ではありません。



2 残さないを捨て、残さないフィルターを洗う

※汚れが落ちにくい場合は
ブラシでこすり落として
ください。



3 残さないフィルターを元どおりセットし、回転棚をおろす

※ヒーターカバーに残さないが付着したときや食器類が
落下したときは取り除いてください。
(かごの取り出し方 7ページ)

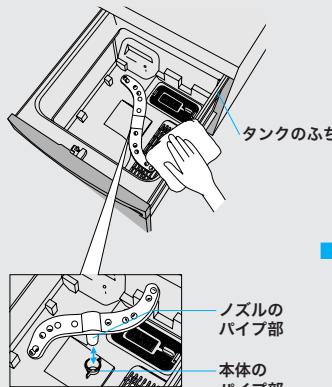
お手入れ 月に一度は、お手入れを！

■かごの取り出し方 (☞7ページ)

■庫内

よく絞った柔らかい布でふく。

- タンクは、汚れがつきやすいので念入りにお手入れしてください。
- 「予洗」コースを多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を入れて、食器を入れないで「標準」コースで運転すると、清潔さを保つことができます。



■回転ノズルを洗う

本体から外し、水につけてゆすって汚れを落とす。

- 外し方
ノズルの中央を手でつかみ真上に引き抜く。
- 取り付け方
本体のパイプ部の中にノズルのパイプ部を入れ、「カチッ」というまで押し込む。
※取り付けたのち、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
※正しく取り付けられていないと、食器が洗えません。



■本体の表面

よく絞った柔らかい布でふく。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、殺虫剤などは使わないでください。
(傷・変色の原因になります。)
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。

■長期間使用しなかった場合

「予洗」コースで庫内を水洗いしたのち、ご使用ください。

困ったなと思われたときは

状 態

洗い上がりが悪い
洗えていないものがある

樹脂製食器が変形する

ガラス製食器が白くもる

食器が黄色く、または薄黒くなってくる

原 因

- 専用洗剤以外の洗剤を入れている。
- 専用洗剤を入れ忘れている。
- 専用洗剤を2杯分入れていない。

- 食器などがかごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めている。
- 食器などを重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。

- 食器の焦げつきがあるものをそのまま入れている。

- 残さいフィルターが目づまりしている。
- 回転ノズルが目づまりしている。

- 地下水などミネラル分の多い水を使用している。

- 「高温」コースを繰り返し行っている。

- 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くもることができます。

- クリスタル製食器は白くもることがある。

- 油分が多い汚れは、油分が残ることがあります。

- 水に含まれている鉄分や茶しづなどのためです。

対処方法

- 専用洗剤を正しく(2杯)入れる。(☞7・17ページ)

- 食器などを正しくセットする。(☞10~15ページ)

- こすり落としてから入れるか、手洗いする。(☞16ページ)

- 残さいフィルター、回転ノズルをお手入れする。(☞23・24ページ)

- 専用洗剤を多めに入れる。

- 樹脂製食器を洗う場合は「高温」コースで洗わない。

- クリスタル製食器は入れない。

- 専用洗剤を多めに入れる。
- 「高温」コースで運転する。

- ときどき食器を手でこすり洗いする。

困ったとき・その他

困ったなと思われたときは

状況	原因	対処方法
乾燥仕上がり	ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る	●洗剤すぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。 ●ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いする。
	食器の糸底部に残水がある 	●食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部に水滴が若干残ることがあります。 ●ドライキープ運転をする。(水の残りが緩和されます)
	「スピーディ」コースで乾燥30分の運転をしたが乾きが悪い	●「標準」・「高温」コースより、加熱すぎの温度が低いためです。 ●「乾燥」のみ運転の「30分」を選び、再運転をしてください。
本体	泡が多量に発生する	●専用洗剤以外の洗剤を使用している。 ※台所用洗剤を使いますと泡が大量に発生し、洗えません。  禁止 
	ドアが引き出せない	●まな板やいばし・なべなどが庫内に引っかかっている。 ●無理に開けようとせずに販売店にご連絡ください。
	ヒーター上に樹脂食器が落下し、固着した	●小物を確実にセットしていない。 ●軽い樹脂製の食器が、洗浄水の噴射で飛ばされた。 ●販売店にご相談ください。 ※軽い樹脂製食器は入れないでください。
	庫内に水滴が残る	●庫内の側壁やタンクのふちに水滴が残ることがあります。 (送風乾燥は水滴が残りやすい。) ●庫内の側壁の水滴残りが多い場合はドライキープ運転をする。 ●タンクのふちの水滴はふきんできます。
	ボーダーBが外れた 	●はめ込み式のため、物を当てた場合外れることがあります。 ●取り付け方は、29ページの「給水不良」を参考にしてください。

状況	原因	対処方法
本体	ドアの周囲から水漏れする	●タンクのふちに残さ(固体物)などが付着している。 ●タンクのふちの残さ(固体物)をふきんできます。(P24ページ)
	ご使用につれ、庫内が白くもつてくる	●セットした食器や調理器具がタンクのふちより上に出ている。 ●食器などを正しくセットする。(P10~15ページ)
	残さないフィルターの下に水が残る	●水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。
	洗浄すぎ運転中に回転ノズルの噴射が止まる	●約5分ごとに約5秒間、ポンプ内にたまる空気を逃がすためにポンプが止まりますが、故障ではありません。
	運転をスタートすると、すぐに排水を始める	●いずれのコースも最初は排水からスタートします。 庫内に残っている水を排水するためです。
困ったとき・その他	庫内で排水溝のにおいがする	●長期間使用されなかった場合や「乾燥」のみ運転を繰り返すと、排水ホース内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。
	庫内に魚などのにおいが残っている	●残さないフィルターに、魚の皮などが残っているためです。 ●残さないフィルターをブラシでていねいに洗う。(P23ページ) ●魚の皮などは取り除く。

困ったなと思われたときは

サービスを依頼される前に

状況	原因	対処方法
全然運転しない	●停電している。 ●途中で停電になった。	●下欄「停電」参照。
	●ブレーカー（電源ヒューズ）が切れている。	●下欄「ブレーカーが動作したとき」参照。
	●ドアが開いている。 ●ハンドルが「とじる」の位置になっていない。	●ドアを閉め、ハンドルを「とじる」の位置にする。
	●電源を「入」にしていない。 ●[スタート/一時停止]を押していない。	●電源を「入」にし、 [スタート/一時停止]を押す。

凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

状況	対処方法
凍結	1 電源を「入」にし、「乾燥」のみコースを1~2回運転する。 2 解凍後、電源を「入」にし、「予洗」コースで運転ができる事を確認する。 ※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。
断水	1 電源を「切」にし、運転を中止する。 2 断水が回復したら、まず他の蛇口からにごった水を流し、運転を再開する。
停電	1 停電が回復したら、電源「入」を確認する。 2 [スタート/一時停止]を押す。 ※停電時の行程からスタートします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転が始まります。
ブレーカーが動作したとき	1 原因を取り除いたのち、ブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認する。 2 [スタート/一時停止]を押す。 ※ブレーカー動作時の行程からスタートします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転が始まります。

操作部にこんな表示が出たら

（ブザーが鳴ります。）

- 電源を「切」にし、次の対処を行ってください。

状況	原因	対処方法
●高温 ●標準 ●スピーディ ●予洗	●60分 ●30分 ●送風 ●ドライキープ	給水不良 (給水ができない) ●断水・水道の凍結 ●止水栓の開け忘れ

ランプ表示の見方

- 消灯
- 点灯
- 点滅



ボディBの外し方
●ボディBの上側を押さえ、底側を手前に引く

取り付け方
●ボディBの上側を引っ掛け、下を押してはめ込む



止水栓を開け方

止水栓を開ける

●高温 ●標準 ●スピーディ ●予洗	●60分 ●30分 ●送風 ●ドライキープ	機内の水漏れ不良 ●本体内から水漏れしている
-----------------------------	--------------------------------	---------------------------

止水栓か水道の元栓を閉めてください。
水漏れの恐れがあるため、至急設置された販売店にご連絡ください。
※止水栓がボディB内にある場合、上図を参考にして止水栓を開めてください。

●高温 ●標準 ●スピーディ ●予洗	●60分 ●30分 ●送風 ●ドライキープ	排水不良 (庫内の水が排水できない) ●異物のつまり ●排水ホースの折れ
-----------------------------	--------------------------------	---

●残いフィルターを掃除してから、再スタートしてください。
●初めてご使用の場合、排水ホース接続方法に不具合がある可能性があります。設置された販売店にご連絡ください。

●高温 ●標準 ●スピーディ ●予洗	●60分 ●30分 ●送風 ●ドライキープ	ドア開異常 ●「予約」運転をセットしたときに、ドアを開けたまま、運転をスタートした
-----------------------------	--------------------------------	--

●ドアを閉めてください。

※対処しないで再スタートしても、同じ表示が出て運転が止まります。

※[電源 切/入]を押すと、ランプは点滅状態のままブザーが止まります。

（断続的に排水ポンプの音がする場合があります。）

■上記以外の表示が出た場合は、本体の故障のため販売店にご連絡ください。

アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にしないでください。

■保証書(別に添付してあります)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。保証書を紛失されると無料修理期間であっても修理費をいただくことがあります。

保証期間…お買い上げ日から1年間。
ただし一般家庭用以外に使用される場合は除きます。詳しくは保証書をご覧ください。

■修理を依頼されるとき

25~29ページの表をお調べになり、直らないときは、まず電源を「切」にして、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出席修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番、お買い上げ日
- 異常の内容(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。

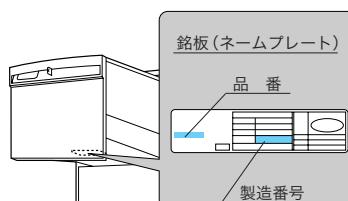
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスなどについて、 おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにお問い合わせください。

●本体の銘板表示位置

(下図は引き出しを開けた
状態で下から見た図です。)



仕様

電 源	交流100V 50/60Hz共用	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ		
消費電力	洗浄モーター ●洗浄時：50Hz 100W 60Hz 120W ヒーター 800W 最大消費電力：50Hz 900W 60Hz 920W		40点	大皿	6点 はし
外 形 尺 寸	448mm(幅) × 598mm(奥行) × 750~850mm(高さ)	標準収納容 量	中皿	6点 スプーン	
製 品 質 量	約24kg		小皿	6点 フォーク	
使 用 水 量	約16L		茶わん	6点	
水 道 水 圧	0.03~1MPa [0.3~10kgf/cm ²]		吸物わん	6点	
洗 浄 方 式	回転ノズル噴射式		湯のみ	4点	
す すぎ 方 式	ためすぎ(4回) (標準コース)	専用洗剤の 標準使用量	コップ	6点	
	給排水すぎ(4回)				

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 水漏れがする。
- 焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 食器洗い乾燥機に触るとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。